サイボウズ株式会社　環境ポリシー

サイボウズ株式会社（以下、当社）は、「チームワークあふれる社会を創る」という企業理念のもと、重要課題の一つとして「環境資源の保全と気候変動への取り組み」を掲げています。クラウドサービスを提供する企業として、事業活動に伴う環境負荷の低減に取り組むとともに、地域をはじめとするさまざまなステークホルダーの皆様とのチームワークを通じて、持続可能な地球環境の保全に貢献してまいります。

取り組み方針

1. クラウドインフラの省エネルギー化と再生可能エネルギーの利用

サービスを提供・運用するデータセンターにおいて、サーバー運用の高効率化と再生可能エネルギー利用率の向上を推進します。

2. オフィスのペーパーレス化と脱炭素化

自社クラウドツールの活用によるペーパーレス化をはじめ、オフィスへの再生可能エネルギー電力の導入を進めます。また、排出削減の取り組みを優先したうえで、地域の環境保全に資するカーボンクレジットの活用を進めます。

3. 柔軟な働き方による環境負荷の抑制

リモートワークとオンライン会議を組み合わせたハイブリッドワークを推進し、通勤や移動に伴うCO_2排出量の低減に努めます。

4. IT 機器の適切な管理と資源循環

社内で利用を終えた端末のリユース・リサイクルを推進し、資源の有効活用と廃棄物の削減に努めます。また、IT 機器をはじめとする調達においても、環境に配慮した製品・サービスの選定や、お取引先様との協働に努めます。

5. 製品・サービスを通じた社会の環境負荷低減

kintone、Garoon、サイボウズ Office、メールワイズを通じて、お客様の業務のペーパーレス化や場所にとらわれない働き方を支援し、社会全体の環境負荷の低減に貢献します。

推進体制と情報開示

本部会・取締役会の監督のもと、カーボンニュートラルワーキンググループを中心に各事業部門と連

携して、環境・気候変動に関する取り組みの企画・実行・進捗管理を行います。環境に関する法令、条例、その他の合意事項を順守するとともに、本方針を役員および全従業員に周知し、一人ひとりの環境意識の向上を図りながら、継続的な改善に取り組みます。また、取り組み状況を定期的に開示し、ステークホルダーの皆様との対話を大切にしてまいります。

適用範囲と見直し

本方針は、サイボウズ株式会社の事業活動に適用します。また、本方針は定期的に見直しを行います。

私たちの取り組み状況と目標

ステークホルダーの皆様に安心して当社のサービスをご利用いただけるよう、環境負荷低減に向けた具体的な目標を掲げ、実績を開示しています。

■ データセンターにおける再生可能エネルギー利用率

対象	指標・目標	実績
2024 年度実績	-	85%
2030 年目標	再生可能エネルギー利用率 90% 達成	-
2050 年目標	再生可能エネルギー利用率 100%（長期目標）	-

■ 温室効果ガス（GHG）削減目標

目標年	削減対象範囲	目指す姿
2030 年度末まで	Scope 1 ＋ Scope 2	カーボンニュートラル達成
2050 年度末まで	Scope 1 ＋ Scope 2 ＋ Scope 3	ネットゼロ達成

詳細な環境情報の開示について

当社のより詳細な気候関連情報や財務影響、ガバナンス体制については、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）提言に沿った開示ページにて公開しています。詳細は以下のリンクよりご確認ください。

ESG への取り組み｜サイボウズ株式会社（https://cybozu.co.jp//philosophy/esg/）